

日系社会実相調査：メキシコ（2018）

対象国：メキシコ

調査方法：同国の日系団体に協力を要請し、首都やその郊外、地方都市等で日系人にヒヤリング調査した。質問票は、44 設問で構成されており、日系人としてのルーツに関する質問から、学歴、職歴、日系団体への参加度、日本訪問歴、日本に対する関心度、日本文化などに関連する行事の実施意思と日本に対する要請、日本政府に対する要望やコメント等を盛り込んでいる

調査実施期間：2018 年 6 月～10 月

調査票数：メキシコ：170 人

メキシコ（MEXICO）日系社会の実相

下記の調査結果は、回収された調査票に記述されたものによるものであり、これがメキシコに存在する日系社会すべての姿であるとは限らない。しかし、日系人がいるとされる州や地方都市でもこのヒヤリングが行われており、44 問の質問を答えた内容にもとづく分析および結果である。完全なセンサスではないが、今後の日本政府および関連機関の日系社会との連携や協力関係の構築にはかなり役立つと思われる。地図は、調査が行われた州である。



調査・ヒヤリングが実施された州と街

1)	首都メキシコシティー Ciudad de México (CDMX)	32 人
2)	チアパス州 Estado de Chiapas (Tapachula 市 9 人、Acacoyagua 9 人、Escuintla 3 人)	21 人
3)	ヌエボレオン州 Estado de Nuevo León (Monterrey 市 1 人、San Pedro Garza García 市 1 人)	12 人
4)	コアウイラ州 Estado de Coahuila (Las Esperanzas 市 22 人、Nueva Rosita 1 人、Torreón 5 人)	28 人
5)	グアナファト州 Estado de Guanajuato (León 市 6 人)	6 人
6)	サンルイス・デ・ポトシー Estado San Luis de Potosí (同市)	10 人
7)	ハリスコ州 Estado de Jalisco (Guadalajara 市 10 人)	10 人
8)	ベラクルス州 Estado Veracruz de Ignacio de la Llave (Jesús Carranza 市 5 人、Suchilapán 市 1 人)	6 人
9)	シナロア州 Estado de Sinaloa (Mazatlán 市 9 人、Culiacán 市 10 人、Guasave 市 1 人、Los Mochis 3 人)	23 人
10)	ソノラ州 Estado de Sonora (Navojoa 市 5 人、Obregón 市 9 人、Hermosillo 市 5 人)	19 人
11)	プエブラ州 Estado de Puebla (Puebla de Zacarías)	3 人
	合計	170 人

(1) 調査結果の全体像

基礎データの部分 (有効回答 : 170 人)

1) 年齢層別

20 代 : 59 人 (35%)

30 代 : 56 人 (33%)

40 代 : 52 人 (31%)

50 代 : 2 人 (1%)

2) 日系世代別

二世 : 11 人 (6%)

三世 : 69 人 (41%)

四世 : 89 人 (53%)

未回答 : 一人

3) 性別

男性 : 90 人 (53%)

女性 : 79 人 (47%)

未回答 : 一人

調査対象者の 7 割近くが 20 代と 30 代で構成されており、三世と四世で 94%になる。男女はほぼ半分ずつである。

4) 父方曾祖父母の出身県

1) 福岡県 : 24 人

2) 長野県 : 12 人

3) 広島県、滋賀県、熊本県、沖縄県等

調査が実施された州によってその出身県も異なるが、例えば、Coahuila や Veracruz では案外沖縄出身者が多い。また、Coahuila、Guanajuato、San Luis de Potosí、Veracruz、Sonora では、メキシコと答えている調査対象者も多数いる。

5) 母方曾祖父母の出身県

1) 長野県 : 13 人

2) 福岡県、熊本県、和歌山県等。最も多いのがメキシコであるという回答であり、Chiapas では 13 人、Nueva León 9 人、Coahuila 17 人、Guanajuato 4 人、San Luis de Potosí 3 人、Jalisco 4 人、Veracruz 4 人、Sinaloa 13 人、Sonora 7 人、とある。日本人移住者一世が、移住後現地の女性と婚姻したということである。図 2 には、州ごとの出身県が記述されている。

父方は福岡出身が多いようだが、母方は長野県が多い。州によって出身県の構成が異なり、初期の段階から非日系人と婚姻していることから四世ぐらいになると日本との繋がりが薄くなることも否定できない。日系団体がいないか、あってもその存在が今の世代にはあまり意識されていない。とはいえ、それだけ社会に融け込んでメキシコ社会の一員として生活しているという証でもある。

6) 調査対象者のパートナー関係

1) 独身 : 82 人 (男:46、女:36) 2) 既婚者 : 73 人 (男:42、女:31)

3) 寡婦・寡夫 : 3 人 (寡婦:3) 4) 別居者 : 2 人 (女性)

5) 離婚者 : 3 人 (男:1、女:2) 6) 不明・未回答 : 7 人

7) 既婚者であるかは別として、独身であってもパートナーがいると回答してものもいる。そのパートナーの特徴は :

1) 日系人 : 15 人 2) 非日系 : 114 人 3) いない : 3 人 4) 未回答 : 36 人

5) 日本人 : 2 人

非日系人のパートナーが全体の 67%を占めている。プライバシーに関連した設問であるからか、36 人 (21%) がこの設問では未回答である。地方の方が、非日系パートナーが多いようである。

8) 子の有無とその数

1) はい : 77 人 (45%) 2) いいえ : 87 人 (51%) 3) 未回答 : 6 人

「はい」の答えで、子供 1 人が 2 人、2 人が 128 人、そして 3 人が 5 人である。

9) 日本の親族の有無

1) はい : 133 人 (78%) 2) いいえ : 33 人 (19%) 3) 知らない : 3 人

4) 未回答 : 1 人

ここで注目できるのは、「はい」と答えても中には全く連絡が取れていない、付き合いがないと付記している。「いいえ」と答えていても、日本政府要望の欄 (40 番) では親族を探す手立てを知りたいと記述しているものもある。

(2) 学歴と職歴、日本への関心と知識

1 0) 学歴

a) メキシコでの教育：大学卒が 153 人で 90%を占めているが、26 人が何らかの大学院を終えており、28 人が専門コースを受講している。高卒のみは 14 人であるが、中には仕事に関連する研修をその後受けている。日本語学校またはどこかの機関で日本語教室に通ったものは 62 人であるが、そのうち 21 人が個人的に学んだ（家庭教師かそれに類似した方法で）と回答している。親もしくは地元の日本語の先生、あるいは JICA のボランティアから学んだともある。

b) 日本での教育：調査対象者のほとんどがそうした機会はなく、133 人が日本での留学もしくは研修の経験はないと回答している。県費留学生として来日したのが 17 人、JICA の研修で 6 人、外務省の招聘（次世代リーダー等）が 4 人で、それに関連して外務省の JUNTOS プログラムで 2 名（ヌエボレオン州）、AOTS やロータリー奨学金でそれぞれ 1 人である。メキシコシティー在住の 5 人は文科省奨学金で日本に留学しているようだが、明確な回答ではなく断定できない。

c) その他の国での教育：日本以外となるとアメリカで 8 人、欧州で 2 人（シティーの日系人だが、どの国に留学したかは明確にしていない）、シティー以外の州の日系人は、スペインで 3 人、フランス、ドイツ、ポルトガル、ブラジル、アルゼンチンでそれぞれ 1 人が何らかの教育または短期研修の機会を得ている。

1 1) 職歴

a) ほとんどが職についているが、この中で日本語や日本企業または和食関連、日系人と関わっている仕事についているものが 38 人もいる。メキシコに進出している日系企業だとわかるものもあるが、あとは現地の日系人の飲食業（お弁当配達等）等に就いている。

b) 日本での就労経験はほとんどなく、5 人のみが仕事したと回答しておりそのうち 2 人が明確に出稼ぎに来たとある。

c) 他国での就労は、アメリカで 5 人、欧州で 1 人、ブラジルで 1 人である。

1 2) 日本での就労関心度

a) 「1 - まったくない」が 5 人、「2 - 少しある」22 人、「3 - まあまあある」42 人、「4 - かなり関心がある」54 人、「5 - すごくある」44 人、そして「未回答」が 3 人である。4 と 5 を合算すると 98 人になり、全体の 6 割近くになる。

b) 関心がある分野：ほとんどが自分の専門や関連したものに関心を示しているが、例えば、医療関係、建築、語学、国際ビジネス、心理学、観光、和食、教育、金融、IT、システムエンジニア、コンピューター関係、流通、環境保護などが挙げられている。何でもいいと答えたのは、たったの 10 人である。

1 3) 日本の労働やビジネス慣習等についての知識の有無

「知らない」と答えたのが 125 人であり、1 人の未回答以外は 44 人がそのヒントとなることや知っていることを答えている。日本は、「仕事では階級や規則が厳しい」、「交渉は長期的な視点が必要」、「時間厳守（このコメントがもっとも多い）」、「先輩後輩関係」、「長時間労働」、「厳しい品質管理や品質追求」、「Just in

Time]、「トヨタカンバン」、「5S と改善」、「整頓清潔」、「細かいことへのこだわり」、「工場での安全衛生の徹底」、「ロボット技術」等がある。唯一批判的なコメントとして、数人が家庭との両立が難しく家族と過ごす時間が少ないとある（日本での体験に基づいてそう答えているのか、メキシコの日系企業で働いた経験から回答したのかは、定かではない）。

1 4) 知っている日系企業

メキシコには多くの日系企業が進出しており（1100 社余りだが、多くはここ 10 年のことで自動車産業関連が多い）、アメリカからも多くの商品が入っているとされるが、基本的にほぼすべての自動車メーカー（トヨタ、ホンダ、日産、マズダ）や家電メーカー（ナショナル、パナソニック（実際、同じ企業のことだが））の企業名を挙げている。その他、ユニクロ、ミズノ、Nike、Makita（工具）、ヤクルト、キャノン、任天堂、フジクラ（自動車の電気系統配線）、ヤマハ、ソニー、KIKKOMAN、マズヒロ、Kawasaki、ヤザキ、バンダイなどが挙げられているが、2 件ほど（勘違いして）韓国の自動車メーカー KIA と答えている。

1 5) 住みたい日本の街または県

祖父母や曾祖父母の出身都道府県と関係していることもあれば、旅行や留学で知った都市の影響なのか、回答は大都市が多い。東京、福岡県、大阪、沖縄県（どの自治体かは示しておらず）が目立つが、長野、京都、名古屋、横浜にも言及されている。チアパス州、コアウイラ州、そしてソノラ州の日系人数名が成田市と答えているのが、これはとても特徴的である。出身県とはまったく関係はなく、その理由は不明である。もしかして、親族か友人がその町に住んでいるのかもしれない。

1 6) 日系人としての自覚度またはアイデンティティー意識

全体の 4 割である 69 人が「日系人として高い自覚があり」と回答しており、日系人としてアイデンティティー的なものを持っているようだが、「かなりその自覚がある」が 54 人（31%）もいるので、合算すると 7 割がそうした意識を持っていることになる。「まあまあ」が 33 人で、「少し、多少」が 10 名である。そして、全くないと回答したのは 1 名で、3 人が未回答である。自覚が高いのは、首都を始め都市部の日系人であり、多くが日系団体に活動していたり、日本にも様々な目的で何回も訪問している人たちである。ただ、こうした調査が日本や日本人移住者としてのルーツを改めて考えるきっかけとなるとも考えられる。今あまり高い自覚がなくとも、もっと日本のことを知ることで、これまであまり関心がなかった日系人も自分のルーツを大切に思うようになるかも知れない。

（3）日系社会とのつながり、非日系人の存在等

1 7) 居住地またはその周辺に日系人の存在の有無

1-「まったく見かけない」6 人 2-「めったに見かけない」36 人 3-「時々」47 人
4-「よく見かける」48 人 5-「いつも見かける」32 人 「未回答」1 人

地方都市や首都メキシコシティでも日系人が少ない地区である場合は、やはり見かけないか見かける機会が少ないようである。一世の移住者がもともと少なく、日系団体もない地方は当然さらに見かける機会が少な

いと言える。しかし、日系社会内で活動しているものは常に日系人と接している。シティーのように日系人が多くても、大都市や人口密度の高い郊外では、まったく見かけないことも起こりうる。

1 8) 居住または活動地区に日系団体の存在の有無

1-「ある」91人（うち15人は二つ以上の団体で活動している） 2-「ない」85人

メキシコシティーやチャパス州には複数の団体があるが、やはり首都には日墨協会（「会館 Kaikan としても知られている」）をはじめ日墨学院、県人会や諸団体の本部がある。また、若者が集まって企画する様々な事業も存在し、そこに集中する傾向がある。とはいえ、地方にも規模は小さくとも昔からの日本人会やそれに類似した団体は多少ある。存続においての運営上の課題は多いようだが、近年若い世代が行事を再開したり、非日系人が気さくに参加できる日本語教室等が諸団体の活力（財源確保）と復活につながっている。

1 9) 日系人の行事やイベントへの参加度

a) 1-「まったくない」42人 2-「めったにしか」28人 3-「時々ある」39人

4-「よく参加する」35人 5-「すごく参加する」23人 未回答：3人

日系団体の存在やその活動が反映され、日系人の様々な行事やイベントへの参加度はメキシコシティーに集中している。シティーには、会館 Kaikan（日墨協会）、県人会、日墨学院、OJN（Organización de Jóvenes Nikkei, いくつかの都市に点在する活発な若手グループ）、Vibra Joven（10代半ばから20代前半のワークショップグループ）等があり、祭りを始め大きな文化イベントや様々な教室を開催できる施設が充実している。

チャパス州には、日墨協会チャパス支部や榎本協会、江戸村協会や文化ハウスがある。ヌエボレオン州やシナロア州、ハリスコ州にも同協会の支部があり、ソノラ州の回答者からは昨年設立された春日財団（Fundación KASUGA）の名前も挙げられている。県人会の地方支部や任意の日系グループもあるようだが、首都や日系人が多い地方都市の主要諸団体との連携や共同事業がまだ少ないようである（第4-1問の回答を参照）。

2 0) 日系団体での幹部職の有無

「日系団体の運営に関わっている」日系人は、本調査対象者では33人のみである。その他133人は関わりがなく（4人が未回答）。幹部職についている、またはついていたと答えているものもいるが、詳しくは答えてはいない。

2 1) 日本大使館が促進している事業を把握しているか否か

「はい」と答えたのが43人で（25%）、「いいえ」が124人（74%）、未回答が3名である。メキシコシティーでは大使館が行っている事業を把握している人が圧倒的に多い中、コアウイラ州、グアナファト州、サンルイス・デ・ポトシー州、ベラクルス州、シナロア州、ソノラ州では、ほとんどの日系人が全く知らないと答えている。

「はい」と答えている人は、大使館の広報や事業を次のように評価している：1-「まったく興味がもてない」と答えたのは一人もおらず、2-「あまり面白くない、興味が持てない」が2人、3-「なかなか面白い」が24人、4-「とても面白い（興味が持てる）」が33人である。「はい」と答えたのは43人だが、例えば「留学情報」には高い興味を示し高く評価しているが、大きなイベントの広報に対しては十分でない、または大使館主催の文化行事を知らないと回答しており、事業内容によってばらつきがある。

2 2) 地元または地域の日系行事に、非日系人の参加があるのか否か

1-「まったくない」45人 2-「めったにしかない」19人 3-「時々ある」42人

4-「よくある」38人 5-「ほぼいつも」23人 未回答：3人

首都シティーだけではなく、ヌエボレオン州やシナロア州などでは、案外非日系人の存在または彼らのイベント参加が多いようである。「時々ある」からのを含めると103人に及ぶ回答者であり、全体の61%になる。どの国でも見られる近年の現象だが、日本祭りやフェスティバルなどへの非日系人の参加が増えており、それを前提に企画を進め対応している。この非日系人の存在なしには、多くの日本語教室をはじめほとんどの日本文化関連の企画は経済的に成り立たない（不採算）とされている。

2 3) 日本のことに関心がある非日系人の友人・知人がいるか否か

1-「まったくない」8人 2-「めったにしかない」9人 3-「時々いる」43人

4-「よくいる」66人 5-「いつもいる」41人 未回答：3人

近年、日系コミュニティの多くのイベント（祭り、バザー、盆踊り等）には非日系人の参加が増えているが、その傾向はメキシコでも同様である。とはいえ、地方ではそうしたイベント企画も少なく、大きな伸びがない地域もある。

2 4) 非日系団体への加入の有無

1-「はい」63人 2-「いいえ」106人 3-「未回答」1人

本調査ではどのような団体であるかは定義されていないため、回答者の多くは「スポーツクラブ（ジム）」や地元サッカーチームのサポータークラブ、踊りや趣味などのサークルに参加していると答えているものが多い。

2 5) 業界団体、職業上の協会や商工会への加入の有無

1-「はい」32人 2-「いいえ」136人 3-「未回答」2人

医師や会社経営者は、地元の業界団体や職業上の団体に加入しているようだが、その他は労働組合、建設業や飲食関連の団体が多い。日系人の大卒が多い割には、業界・職業団体などへの加入が少ない（19%）。

2 6) 地域でのボランティア活動参加の有無

1-「はい」53人 2-「いいえ」117人

日系人の場合、日系団体で活動しているものはほぼすべてがボランティアベースであるが、ここではそうした活動以外を指している。とはいえ、メキシコシティーの日系人は、若い世代のサークルVibraJovenや祭り企画を挙げており、高齢者や若者支援活動も入っている。その他の州では、もっと地元のニーズに適応した活動が目立っており、チアパス州やヌエボレオン州等では、医師の無償診察や病気の予防キャンペーン（年に2~3回）、地区の清掃活動、ペットボトルのキャップ集め（予防接種用）、専門家の無料相談、貧しい学校への支援活動もある。地元のNPOまたはNGO団体もしくは所属の企業（CSR）の下で実施している。ゴアウイラ州では、植樹、献血、子供や高齢者の遠足サポート、少年野球支援などがあり、どの州でも清掃活動、とりわけ貧困地区での作業が目立つ。なかには、カトリック教会や学校のPTAを通じて支援活動をしていたり、

老人ホームの訪問、障害者セラピーなども実施されている。ただ、このような社会活動は全体の 30%でしかない。

(4) 日本との繋がり、交流、渡航もしくは訪問、そして評価等

27) 日本渡航（旅行、親族訪問、留学、研修、就労）の有無

1-「はい」68人 2-「いいえ」100人 3-「未回答」2人

渡航回数：1-「1～2回」31人 2-「3～5回」20人 3-「6回以上」17人

コアウイラ州の日系人の多くは一度も日本に行ったことがないようである。同じような状況が、サンルイス・デポトシー州、ベラクルス州、シナロア州、ソノラ州でも見られる。メキシコシティの日系人の多くが3回以上と答えており、渡航回数が最も多い。この調査対象者の60%が一度も日本を訪れていない。

28) 渡航・滞在目的（複数回答）

1-「旅行」41人 2-「親族訪問」38人 3-「留学」5人 4-「研修」10人

5-「就労」4人 6-「二つの滞在目的」5人 7-「3つ以上の目的」3人

首都メキシコシティの日系人が様々な目的で数回に及んで日本を訪れているのだが、地方の日系人でも（ヌエボレオン州、グアナフアト州、サンルイス・デポトシー州等）旅行などで複数回日本に来ているものもある。とはいえ、全体から見ると例外である。

ほぼ80人が旅行と親族訪問というプライベートな目的で日本に来ている。同じ人が複数目的で数回来日していることもある。

29) 日本渡航での滞在期間

1-「1ヶ月未満」28人 2-「1～3ヶ月」17人 3-「3～6ヶ月」5人

4-「6～12ヶ月」10人 5-「1～3年」4人 6-「3～6年」5人

7-「6年以上」3人

旅行などで「1ヶ月未満」が最も多いのだが、中にはその後別の目的（研修や親族訪問等）でまた数ヶ月間日本に滞在したという回答もある。

中長期的「留学」の滞在は比較的少ない。

30) 日本に対するイメージ（評価）

1-「とてもマイナス」0人 2-「マイナス」1人 3-「中立」3人

4-「プラス（高い）」38人 5-「とても高い」128人

この数字でもわかるように、97%が日本に対して良いイメージを持っており日本のことを期待も込めてプラスに評価している。マイナスに評価しているのは一人のみである。

31) 日本のことで好きなこと、もっと知りたいこと（複数回答）

a) 「日本の好きなこと」に関しては地方によってかなり異なるが、

1位「4-食（和食）」

- 2 位「10-清掃と秩序」
 3 位「9-組織力と規律」
 4 位「11-チームワーク」
 5 位「12-治安と市民のマナー」
 6 位「8-時間厳守」
 7 位「2-伝統文化（舞踊、盆栽、陶器、折り紙、茶道、能、歌舞伎）」
 8 位「13-公共交通機関」
 9 位「1-ポップカルチャー（漫画、アニメ、コスプレ、J-Pop）」
 10 位「7-技術・ロボット工学」
 11 位「5-武術・武道」
 12 位「3-映画・文学」
 13 位「6-スポーツ（野球等）」、という順である（下記の表のポイント数を参照）。

	31a)日本の好きなおとこ (評価していること) Lo que me gusta													31b) 日本のことでもっと知りたいこと Lo que me gusta conocer													32)何で日本の事を知ったか				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	3	4	5
1)CDMX 32	23	21	21	30	15	15	21	23	25	28	23	23	24	11	23	23	14	16	13	19	11	14	11	16	15	14	13	6	5	19	7
2)Chiapas 21	11	12	9	16	12	8	7	11	13	13	13	11	10	12	18	17	16	13	13	16	16	17	16	16	18	19	5	7	5	4	1
3)N.leon 12	4	9	7	10	7	5	7	9	11	11	10	11	10	6	8	6	8	5	5	7	5	5	5	4	6	7	2	5	2	6	-
4)Coahuila 28	12	16	12	19	15	14	13	14	20	21	20	18	12	21	23	20	18	15	13	18	17	18	14	16	16	21	7	18	6	3	2
5)Guanajuato 6	5	5	2	6	2	2	4	6	6	6	6	5	4	4	4	3	3	3	2	2	2	2	2	4	2	2	3	3	2	2	-
6)S.L.Potos 10	6	8	5	10	6	3	7	10	10	10	9	10	9	6	7	4	5	7	4	4	3	4	3	4	4	4	4	6	2	-	-
7)Jalisco 10	3	5	6	7	5	3	8	5	5	7	6	4	5	2	4	3	5	1	3	5	4	4	4	5	5	4	4	5	2	1	-
8)Veracruz 6	2	3	2	3	2	3	2	4	4	3	4	4	4	4	3	3	4	2	2	5	5	4	3	3	4	4	2	6	1	-	1
9)Sinaloa 23	12	14	8	18	11	11	10	12	16	14	12	12	10	9	16	15	11	9	7	12	9	12	11	16	12	13	5	10	3	4	3
10)Sonora 19	10	13	5	17	6	9	8	12	15	16	13	11	11	13	17	13	13	5	9	15	12	11	12	13	12	11	6	9	3	4	-
11)Puebla 3	3	1	3	3	2	1	1	2	3	3	3	3	3	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-	2	1
Total	91	107	80	139	83	74	88	108	128	132	119	112	102	89	125	108	98	77	72	104	85	92	82	98	95	100	52	76	31	45	15

b) 「日本のことでもっと知りたいこと」も、地域によってばらつきがあるが、1 位「2-伝統文化」、2 位「3-映画・文学」、3 位「7-技術・ロボット」、4 位「13-公共交通機関」、5 位「11-チームワーク」と「4-食（和食）」、6 位「12-治安と市民のマナー」、7 位「9-組織力と規律」、8 位「8-時間厳守」と「1-ポップカルチャー」、9 位「10-清掃と秩序」、10 位「5-武術・武道」、11 位「6-スポーツ（野球等）」という順である。

各地域の日系人が描いているイメージや体験、曾祖父母や祖父母から継承した日本語や日本語文化などの度合いによって「日本の好きなこと」と「日本のことでもっと知りたいこと」の優先順位は異なる。現在の家族構成も影響しているだろうし、その地域での日系コミュニティの有無や行事への参加度合いにより、その認識は変わる。

3 2) 上記の「日本のことについてどのように知ったのか」(複数回答)

内容をまとめると、

- (1) 親や家族等 (52 ポイント)
- (2) 漫画、アニメ、ネット、映画等 (76 ポイント)
- (3) 雑誌や本 (31 ポイント)
- (4) 日本への旅行、留学、研修等 (45 ポイント)
- (5) 日系社会のイベントや日本語教室等 (15 ポイント)

本調査対象の日系人は、漫画、アニメ、ネット、映画等から最も多くの情報や知識を得ており、次に親や親族、日本への旅行、留学、研修等、雑誌や本、日系社会のイベント参加や日本語教室から情報や知識を得ているようである。

3 3) 「まったく関心がないのなら、その理由について」

どの州でも一切コメントがない。

	34)日本のあまり好まないところ								36) やってほしい行事や活動													42)日本外務省・大使館のWebサイトを		43) 日本の日系人に対する政策					44) ビザ			
	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	Si	No	1	2	3	4	5	1	2	3	4
1)CDMX 32	25	17	17	14	6	10	23	17	24	26	22	24	28	20	13	28	27	30	32	30	29	25	6	11	2	6	3	11	6	15	12	5
2)Chiapas 21 未1	3	3	14	13	2	1	10	6	17	19	14	17	17	13	8	13	14	18	17	15	18	4	17	7	2	2	9	-	6	9	4	1
3)N.leon 12	2	5	6	5	-	2	5	3	6	9	6	9	7	6	6	6	5	10	9	9	10	8	4	3	-	1	5	3	7	5	7	2
4)Coahuilo 18	6	5	11	13	-	5	8	14	21	26	20	23	23	23	11	16	22	27	23	24	24	4	24	12	-	-	1	11	9	6	3	5
5)Guanajuato 6	4	3	4	2	-	3	3	2	6	2	3	4	5	1	-	2	1	6	4	4	4	4	2	2	-	1	1	3	2	-	2	-
6)S.L.Potosi 10	3	1	2	2	-	4	7	5	10	10	5	8	8	8	3	7	8	8	9	8	6	8	1	2	-	3	3	3	2	5	5	3
7)Jalisco 10 未4	4	-	3	1	-	-	3	2	8	7	2	9	6	2	-	5	4	5	3	4	5	4	6	3	-	1	2	3	2	6	6	2
8)Veracruz 6	-	1	4	5	-	1	5	2	5	5	-	4	2	2	-	2	3	4	2	2	5	-	6	1	-	-	-	5	2	3	3	-
9)Sinaloa 23 未3	7	4	6	6	-	3	10	5	17	15	8	16	14	12	3	10	10	20	14	14	15	9	14	6	-	2	7	11	4	13	10	2
10)Sonola 19 未4	1	4	9	9	-	5	3	5	9	15	9	16	6	8	3	3	10	15	12	10	9	6	12	2	1	1	3	15	2	14	2	-
11)Puebla 3 未1	1	-	1	1	-	1	-	-	2	1	-	4	2	2	-	1	2	2	3	2	2	1	2	1	-	-	1	1	1	1	2	-
	56	43	77	71	8	35	77	61	125	135	89	134	118	97	47	93	106	145	128	122	127	73	94	50	5	17	35	66	43	77	56	20

3 4) 「日本の好まないこと」(複数回答)

集計グラフによると、「日本の好まないこと」の順位がこの通りであり、1位は3番の「人間関係に冷たいと感じる」と7番の「外国人に対して時々差別的な態度をとる」である。そのように本調査の多くの日系人が認識しているようだ。

その他、「4-感情を現さない(表現が乏しい)」、「8-日系人のことをあまり、又は全く知らない」、「1-多少閉鎖的な社会である」、「2-あまりにも規則などが厳しく、柔軟ではない」、「6-英語を話す人が少ない」、そして「5-細かいことにこだわる」という順位である。

回答者の限られた体験や日本に対する知識に基づくものと思われる。

3 4) 日本の好まないこと	ポイント	順位
1) 多少閉鎖的な社会である	56pt	4位
2) あまりにも規則などが厳しく、柔軟でない	43pt	5位
3) 人間関係に冷たいと感じる	77pt	1位
4) 感情を表さない(表現が貧しい)	71pt	2位
5) 細かいことにこだわる	8pt	7位
6) 英語を話す人が少ない	35pt	6位
7) 外国人に対して時々差別的な態度をとる	77pt	1位
8) 日系人のことをあまり、又はまったく知らない	61pt	3位

3 5) この設問は、3 4) に対するコメントであり、幾つかをまとめて記述する。

61人からはコメントがなかった。()内はコメント者数。一部回答者が複数コメント。

- 1-いつもステレオタイプ的な対応ではなく、外国人にはもっとオープンであってほしい。(2)
- 2-もっとオープンかつ柔軟で、閉鎖的でないようにしてほしい。(4)
- 3-様々な日系人がいることを知ってほしい。(3)
- 4-もっとインクルージョンする教育制度で、他の文化も知ってほしい。(4)
- 5-日系人にもっと日本で勉強や就労する機会を与えてほしい。また、日系人の行事や CONANI という全国レベルの会合(メキシコ日系人大会)に日本大使館の方々にも来てほしい。(3)
- 6-友好関係を育むために、日本人にもっと感情を表現してほしい。(3)
- 7-日系人のポテンシャルをもっと活用してほしい。我々ともっと接してほしい。(3)
- 8-律儀で礼儀正しいのに、なぜ日本人は時には差別的なのか。それから、なぜクジラを殺すのか。(1)
- 沖縄の米軍基地のことにも対応してほしい。(2)
- 9-日本的な仕事の仕方や生産の仕方をメキシコ政府に求めても、あまり意味がない。(1)
- 10-日本の戸籍手続きをもっとやりやすくしてほしい。(1)
- 11-移民一世のことをもっと評価、知ってほしい。(2)
- 12-もっと充実した日本語教育で自分のルーツをもっと理解したい。(2)
- 13-日系人は日本人として認められていない。互いにもっと知り合うことも重要である。(3)
- 14-次世代の日系人を育て、サポートしていく必要がある。もっと研修や留学の機会が必要。(3)

15-日本人は働きすぎ、もっと家庭と両立すべき。子供の時から多様性やグローバルな世界と接していくべきであり、そうすれば世界がもっと分かるようになる。日本の若い世代は今の若い日系人のことを何も知らないので、ときにはそのことが偏見になってしまう。(3)

36) どのような行事、イベント等をあなたの地元で実施したいと思うか(複数回答)

13の選択肢を示し、調査対象者が複数回答した結果である。

36) やりたい行事・イベント	点数	順位
1) 日本文化関連の教室	125	6位
2) コースになっている日本語教室	135	2位
3) 目的別になっている日本語(漫画等)	89	12位
4) 和食の教室	134	3位
5) 日本史の教室	118	8位
6) 芸術品、写真などの展示会	97	10位
7) J-POP コンサート	47	13位
8) 邦画の上映企画	93	11位
9) 翻訳ワークショップ(漫画、文学等)	106	9位
10) 日本の若者との交流事業	145	1位
11) 日本での技術研修の広報	128	4位
12) 日本と共同で行う文化事業	122	7位
13) 日本の若者受入ホームステイ事業	127	5位

地域によって優先順位がかなり異なっている。メキシコシティやヌエボレオンでは10番以降の行事が注目されているが、その他の地方では1番から4番に関心が高いようである。

また、J-POP という意味をあまり理解していないように見受けられる。漫画やアニメのテーマソングを歌う歌手などだと順位がもっと高かったのかもしれない。邦画に関しては字幕がないと想像した可能性もある。

いずれにしても、1位が「10-日本の若者との交流事業」、2位が「2-コースになっている日本語教室(基礎から段階的にレベルアップできるもの)」、そして3位が「4-和食教室」である。

(5) 日本や日系団体に対する要望やコメント

37) この設問は、36) に対するコメントであり、幾つかをまとめて記述する。

47 人からは、コメントがなかった。

1- もっと積極的な広報を求める。地元住民がもっと関与して参加しやすいようにし、伝統的な文化と今のポップカルチャーとの違いをアプローチしてほしい。

2- 日本政府にもっと専門性の高い分野の交流をしてほしい。

3- Bajío 地方に日本人が増えているが、彼達は地元との交流と生活サポートが必要である。

4- もっと実用的な日本語を学べる機会、集中コースがあると嬉しい。日本語教師への経済的支援も必要である。

5- J-POP には広報は必要ない、知っている人は知っているのだから。

6- 日本政府のもっと積極的なサポートと参加を求める。

7- 日本はもう十分にやってくれているので、今後は両国の若者の交流を増やすことを求める。

8- 日本の支援が州や市（自治体）に提供された際、もっとメキシコの自治体がきちんと対応するよう要求してほしい。大学などでも同様である。

9- 大使館ともっとコミュニケーションをとり、互いに協力すべきである。また、カウンターパートが日系人である場合あまりにも消極的な姿勢をみせる必要はない。受け身にうつるし遠慮しているのかと思われ、むしろ信頼されていないように誤解されてしまう。と同時に、日系人の多様性をもっと評価してほしい。

10- 小さな日系コミュニティにも関心を持ってほしい。地方の小さな街にも数世帯の日系社会が存在することも知ってほしいし、イベント企画には協力が必要である。

11- 日本政府と日系人との共同事業をもっと促進し、双方の理解を深めたい。日本のすごいところやどうして成功したのかを学ぶことができるからだ。

12- このような調査を実施したことで、その結果を後から公表してほしい。

13- 日本ともっとビジネスがしやすいようにしてほしい。サポートを明確にしてほしい。

3 8) 日本語力と英語力

会話力、読解力、文書力について、対象者達の自己申告でどれぐらい理解できるのか答えている（%）。メキシコシティ以外はほとんどが 50%以下であり、例外を除いて日本語はあまり理解できないと考えられる。

	会話力	読解力	文書力
100-80%	16 人	6 人	5 人
79-50%	15 人	13 人	11 人
50%未満	137 人	150 人	151 人

日本語能力試験を受けてそのレベルを回答しているものはあまり多くなく、回答者のほとんどがメキシコシティに集中している。メキシコシティ：N1:6 人、N2:4 人、N3:5 人、N4:2 人、N5:5 人

サンルイス・デ・ポトシー：N5: 1 人

英語に関しては、日本語よりマスターしている人が多く、会話・読解・文書力 80%から 100%という回答者がかなり多い。平均でも、50%が高いレベルを保持していると自己申告している。シティでは、32 人の 7 割が、ヌエボレオンでは 6 割、シナロア（4 割）やソノラ州では 75%が高い英語力を持っている。他方、チアパ州 1 割弱である。

3 9) 日本語がわからない理由（複数回答をいくつかにまとめ、43 人（25%）未回答）

調査対象者の回答をまとめると、次の理由を述べている。

- a) 学校も日系団体もなかった。継続的に勉強することができなかった。
- b) 家庭では話さなかった、また話す相手もいなかった。
- c) 関心も時間もなかったし、勉強するお金もなかった。
- d) 父母または祖父母のどちらかが非日系人だったから話す機会がなかった。
- e) 日本語を勉強するメリットがなかったし、必要性もなかった。

4 0) その他、日本政府に対するコメント、助言、要望等 (170 人中 45 人が未回答)

主なコメントを要約したものである。

- 1-双方のコミュニケーションや交流をもっと良くすること。日系人に対する研修や留学の機会を増やしてほしい。
- 2-日本国籍の取得方法に対して、もっと情報提供をお願いしたい。
- 3-進出日系企業に、日系人をもっと有効に活用してほしいし、単なる通訳としてではなく、幹部登用のチャンスも増やしてほしい。地域に定着した日系企業の活躍をもっと見たい。
- 4-日系人には無償で日本語を教えてほしい。日系団体での行事や教室開設のためにサポートが必要。
- 5-チャパス州の日系人はそう多くないので、もっと日本と交流を持ちたい。日系企業の進出もウェルカムであり、いろいろな商品に付加価値をつけて日本に輸出したい。
- 6-各地の県人会は、県との連携と協力をもっと促進すべきであり、県人会の幹部たちにはもっと柔軟な運営を求める。
- 7-イベントや行事のとき、会員でないメンバーや非日系人を排除しないことを求める。非日系人が気楽に参加できるようにしてほしい。
- 8-日本で働ける機会を与えてくれた日本政府に感謝する。
- 9-日系人が日本で勉強や就労ができる、もっと取得しやすいビザをお願いしたい。
- 10-大使館や日本政府の方々には地方の小さな日系コミュニティーにも来てほしい。直接対話をしたい。先祖（移民一世や日本の家族）のことをもっと知りたい。
- 11-日本からメキシコの子供達に日本のことをもっと話してほしい。青少年の交流はとても大事だと思う。メキシコ社会がきつともっと良くなるに違いない。

4 1) 日系団体に対するコメント、助言、要望等 (170 人中 45 人未回答)

主なコメントを要約したものである。

- 1-もっと積極的な広報を、SNS をもっとフル活用してほしい。
- 2-もっとオープンで、運営の透明性と秩序を保ってほしい。非日系人の参加もできるようにすべきである。
- 3-若い日系人も関心が持てる行事やイベントを企画しなくてはならない。
- 4-KAIKAN（日墨協会の会館を指す）のもっとオープンかつフレンドリーな対応を求める。
- 5-日本にいる親族を探すために協力してほしい。
- 6-日系人が少ないところでも、団体の連絡が来るようにしてほしい。シティーのイベントについてももっと知りたい。日系人が集まれるようにそのきっかけをつくってほしい（イベント、フェスティバル、講演等）。
- 7-日本文化をもっと知ることができる行事やそれを次世代にも伝えられるようにしたい。
- 8-日系人向けの研修（JICA）プログラムをもっと地方にも広報してほしい。
- 9-日系人でも互いに知らない人も多い。知り合える場を団体に設けてほしい。

4 2) 日本国外務省または日本国大使館のウェブサイト閲覧の有無

「はい」73 人 「いいえ」94 人 未回答が 3 人

4 3) 日系人に対する日本の政策や事業をどのように知っているのか

複数回答が一部あり、これらのカテゴリーに精査すると：

- a) Facebook、インターネット、他の SNS 等：50 人
- b) JICA や同機関の OB 会：5 人
- c) 日本国大使館及び領事館：17 人
- d) 日系団体のウェブサイトや SNS、親や親族：35 人
- e) 知らない：66 人（38%）

まだ 4 割近くが「知らない」というのが気がかりである。

4 4) 2018 年 7 月から施行された「四世ビザ」についてどう思うか。

76 人が「申請したい」、「大きな支援」、「大きなチャンス」、「興味深い」、「4 世への扉の開放」といったある程度ポジティブな評価をしているが、うち数名が、施行するのが遅い、対象となる年齢層を広げてほしいといったコメントを付している。また、77 人が知らないと回答。その他、知っている、もっと知りたい、どういう条件なのかといったコメントがあった。

（6）結論

1-メキシコシティには三世の日系人が多いようだが、今後地方と同様に四世が主となる。こうした世代向けのアプローチ、留学・研修プログラム、非日系人とともに研修ができる事業なども、これまで以上に必要になる。また、日系社会や日系団体だけが恩恵を受けるというこれまでのスタンスが徐々に通用しなくなる。実際、多くの団体はその地域社会の非日系人の「観客または受講生、イベント出席者」としての参加に支えられている側面も強くなっており、日本からの連携事業や日本への研修や交流事業も排他的であってはその土地に既に定着して社会の一員である日系人にとってもあまり望ましくないとされる。

2-メキシコでもそうであるが、日系人の平均的教育水準や職歴はかなり良いとされている。その分、社会的役割や社会貢献の意識が高くなるなくてはならない。移民一世の苦難や理不尽な体験も多々あるだろうが、三世代や四世代以降はそうした過去のことをもっと知りながらも社会の一員として前進せねばならない。非日系人との婚姻率もますます増えることであろうし、そうした家庭で育つ子弟はこれまでとは異なる環境で日本を意識するようになる。いや、あまり意識しなくなる子が増えるかもしれない。しかし、これだけ大きな日本祭りや関連の行事が、主に都市部で開催されているため、どこかで、何らかのきっかけで、無意識に、日本というルーツを探す可能性は低いとはいえない。

3-生活水準も高くなると日本への渡航も容易であり、特にメキシコとは直行便で毎日往来できる。日系企業のプレゼンスも増えており、限定された産業に集中しているとはいえその関連のサービス部門でも日本の存在が増えていくに違いない。

4-ここ数年で大使館や JICA の日系社会に対するアプローチも以前とは比較にならないほど近くなり、日系人も親近感を持つようになった。特に、JICA 日系研修員の OB 会などは研修事業の説明会や広報、派遣前のオリエンテーションにも大きな役割を果たしており、こうした対応がこれまで日系社会とは接点がなかった日系人にも、好感がもたれるようになった。

こうしたネットワークをフォローすることや定期的に案内メールの配信や SNS を更新することは大変な労力を伴うが、地道な作業の継続が重要である。また、懇親会や研修帰国後報告会には各機関の職員だけではなく、その専門に関係した元研修生や応募に関心のある日系人にももっと参加してもらう必要がある。また、非日系人にも門戸を開くプログラムについては、その条件を満たしている方々には丁寧に案内を送り、参加を求めることが大切である。応募したものがみんな日本に来られるわけではないが、その可能性を少しでも感じてもらい、励みにして、これからも日本語や日本文化への関心を継続してもらうためである。

5-地方の州や街の小さな日系コミュニティにとっては今後大きな挑戦であり、自ら首都や大きな団体と連携していかなければイベントや事業の情報がなかなか入ってこない。幸い、SNS をうまく使えばそれなりにネットワークは拡大できる。大使館や JICA、また場合によっては日系企業の役割も重要になってくる。

最後に、本報告書に記載した見解は、本件分析者によるものであり、日本政府の見解や立場を反映したものであることを付記する。

表1

(別紙)

	1)	2)	3)	16)	6)	7)	8)	9)	27 a)	27 b)	28)	29)	30)
1-32	20:19 30:7 40:5 50:1 未:-	男:21 女:11	二:8 三:12 四:12	1:1 2:1 3:1 5:11 5:17	21/7 2/1 -/- -/1 -/-	8 6 3 15 -	3 28 1	31 1 -	26 6	8 11 7	1:18 2:19 3:12 4:7 5:- 6:18 7:10	1:8 2:8 3:2 4:5 5:1 6:3 7:- 8:1	- - - 19 13
2-21	7 8 5 6 -	12 9	- 4 17	- 2 5 0 14	3/6 9/1 -/- -/1 -/-	- 18 3 -	15 6 -	18 3 -	5 16	4 1 -	1 1 1 1 2 1	2 1 - 2 1 1	- - 1 2 18
3-12	4 5 3 - -	8 4	- 3 9	- 1 5 6	2/2 6/2 -/- -/- -/-	1 8 3 1jp	4 8 -	9 3 -	6 6	2 2 2	4 3 1 3 - 4	2 2 - - 1 - - -	- - - 2 10
4-28	10 10 8 - -	12 16	- 7 21	- 8 13 7	2/7 9/9 -/- -/- -/1	1 22 5 -	17 11 -	21 7 -	5 23	3 2 -	- 2 3 1 - 1	1 1 - 1 2 -	- - - 5 23
5-6	2 4 - - -	4 2	1 2 3	- 1 2 3	1/1 3/1 -/- -/- -/-	- 3 2 1jp	3 3 -	5 1 -	5 1	3 - 2	4 1 1 - - 1	4 - - - - 1 - -	- 1 - 2 3
6-10	3 3 4 - -	5 5	- 7 3	- 1 3 6	5/1 -/- -/- -/- -/1	1 7 2 -	5 5 -	10 - -	5 5	2 1 2	5 3 3 1 - 3	3 1 1 2 - -	- - - 1 9
7-10	2 2 6 - -	7 3	1 5 4	- 2 3 1 4	3/- 4/2 -/- -/- -/-	1 8 1 -	6 4 -	8 2 -	4 6	4 - -	1 1 1 1 - 1	3 1 - - - - - -	- - - 1 9
8-6	4 1 1 - -	1 5	- 6	- 1 1 4 -	1/3 -/- -/- -/- -/-	1 4 1 -	3 3 -	1 5 -	-6	- - -	- - - - - -	- - - - - - - -	- - 1 - 5
9-23	4 10 9 - -	10 13	- 16 7	- 2 7 7 7	3/3 7/5 -/- -/- -/1	- 22 1 -	11 9 3	17 4 2	5 18	2 2 1	3 3 2 2 5 3	2 1 - - 1 - - -	- - - 2 21
10-19	2 5 11 - 1	9 9 1未	1 12 5 1未	- 1 6 7 3	5/3 4/5 -/- -/- 1/-	2 14 3 -	10 7 2	11 7 1	6 12 1未	3 1 2 1未	3 3 1 1 - 1	2 2 1 - 1 - - -	- - 1 4 14
11-3	2 1 - -	1 2	- 2	- - 1 2	-/- -/- -/- -/-	- 2 1 -	- 2 1	2 1 -	2 1	1 - 1	2 2 1 - 1 2	1 - 1 - - -	- - - - 3

1-11: 調査実施の各州 (順番に、1-CDMX(32)、2-Chiapas(21)、3-Nuevo León(12)、4-Coahuila(28)、5-Guanajuato(6)、6-San Luis de Potosí(10)、7-Jalisco(10)、8-Veracruz(6)、9-Sinaloa(23)、10-Sonora(19)、11-Puebla(3)。合計: 170人)

上の番号: 1) 年代 (20代、30代、40代、50代、未回答)、2) 性別、3) 日系世代 (二世、三世、四世)、16) アイデンティティー (1: 全く、2: 多少、3: まあまあ、4: かなり、5: とても)、6) 男女別- 1: 独身、2: 既婚、3: 寡婦夫、4: 別居、5: 離婚、7) パートナー関係 (1: 日系人、2: 非日系人、3: いない、4: 未回答、5: 日本人・他の国籍)、8) 子供の有無 (1: はい、2: いいえ、3: 未回答)、9) 日本の親族 (1: はい、2: いいえ、3: 分からない)、27a) 日本訪問の有無、27b) 日本訪問回数 (1: 1~2回、2: 3~5回、3: 6回以上)、28) 日本渡航・滞在目的 (1: バケーション (旅行)、2: 親族訪問、3: 留学、4: 研修、5: 就労)、6: 同時に二つの目的、7: 3つ以上の目的)、29) 滞在期間 (1: 1ヶ月未満、2: 1~3ヶ月、3: 3~6ヶ月、4: 6~12ヶ月、5: 1~3年、6: 3~6年、7: 6年以上) 8: 複数回、30) 日本に対するイメージ・評価 (1: とてもマイナス、2: マイナス、3: 中立、4: プラス (高い)、5: とても高い)。

表2

(1) 年齢層	20代：59人(35%)、30代：56人(33%)、40代：52人(31%)、50代：2人(1%)
(2) 性別	男性：90人(53%) 女性：79人(47%)
(3) 日系人世代別	二世：11人(6%)、三世：69人(41%)、四世：89人(53%) 未回答：一人
(8) 子供の数	はい：77人(45%) 1人：二人、2人：128人、3人：5人 いいえ：87人(51%) 未回答：6人
(9) 日本の親族の有無	はい：133人(78%) いいえ：33人(19%) 知らない：3人 未回答：1人

表3

	4)父方曾祖父母出身都道府県 ヌ:メキシコ	5)母方曾祖父母出身都道府県 ヌ:メキシコ	14)日本企業名車と家電が多い	15)住みたい日本の街または県
1-CDMX 32	福岡:9 長野:4 広島:3 山形、滋賀、岡山等	長野:4 沖縄:3 山口:2 北海道、新潟、広島等	自動車メーカーや家電メーカー	福岡、東京、沖縄、横浜、長野、広島
2-Chiapas 21	長野:2 ヌ:3 沖縄、山口、 愛知、群馬 解らない:3	ヌ:13 愛知:2 熊本: 3 福岡:1	ユニクロ、ミズノ、 Nike、makita、ヤクルト	東京、成田市、沖縄
3-Nuevo León 12	岐阜:2 福岡:2 佐賀:2 広島、大阪、富山等	ヌ:9 福岡:1 滋賀:1 三重:1	キャノン、ヤクルト	東京、大阪、福岡
4-Coahuila 28	沖縄:6 ヌ:6 熊本:4 解らない:5	ヌ:17 解らない:3 佐賀、 沖縄、福岡、熊本、 和歌山、京都等	スズキ、任天堂、フジクラ	東京、成田市、沖縄
5-Guanajuato 6	福岡:2 滋賀、山形、ヌ、 ラジル等	ヌ:4 福岡:1 鳥取: 1	同上	東京、大阪、京都
6-SL de Potosí 10	長野:4 熊本:2 福岡、 沖縄、ヌ	長野:5 ヌ:3 熊本、 新潟	ヤマハ	東京、札幌市、沖縄
7-Jalisco 10	和歌山:3 福岡:3 鹿児島: 1 静岡、愛知	ヌ:4 和歌山、福岡、 静岡、奈良等	ソニー、KIKKOMAN	東京、福岡
8-Veracruz 6	沖縄:3 メキシコ、長野、 中国	ヌ:3 沖縄:2 解らない:1	Kia (韓国車メーカー)	東京、沖縄
9-Sinaloa 23	福岡:7 神奈川:2 広島、 山梨、東京、大阪等	ヌ:13 岡山:2 福岡:3 長野:2	Kia、マズヒロ、Kawasaki、 マズダ	東京、京都、大阪
10-Sonora 19	ヌ:4 愛知:2 福岡:3 長野:3 高知、大分等	ヌ:7 福岡:3 長野:2 埼玉、鹿児島	ヤザキ、マズダ、バンダイ	東京、名古屋市、 成田市
11-Puebla 3	滋賀、埼玉、メキシコ	和歌山、滋賀、北海道	ヤクルト	大阪、京都

表4

	31a)日本の好きなおところ（評価していること） Lo que me gusta													31b) 日本のごことで知りたいこと Lo que me gusta conocer													32)何で日本の事を知ったか					38) 日本語力			39		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	3	4	5	a)	b)	c)			
1)CDMX 32	23	21	21	30	15	15	21	23	25	28	23	24	11	23	23	14	16	13	19	11	14	11	16	15	14	13	6	5	19	7	9	5	4	a)2 b)1			
2)Chiapas 21	11	12	9	16	12	8	7	11	13	13	13	11	10	12	18	17	16	13	13	16	16	17	16	16	18	19	5	7	5	4	1	1	-	-	a)11 b)2		
3)N.leon 12	4	9	7	10	7	5	7	9	11	11	10	11	10	6	8	6	8	5	5	7	5	5	5	4	6	7	2	5	2	6	-	20	20	20	c)6 d)1		
4)Coahuilo 28	12	16	12	19	15	14	13	14	20	21	20	18	12	21	23	20	18	15	13	18	17	18	14	16	16	21	7	18	6	3	2	1	-	-	a)4 b)2		
5)Guanajoa 6	5	5	2	6	2	2	4	6	6	6	6	5	4	4	4	3	3	3	2	2	2	2	2	4	2	2	3	3	2	2	-	-	1	1	1		
6)S.L.Potos 10	6	8	5	10	6	3	7	10	10	10	9	10	9	6	7	4	5	7	4	4	3	4	3	4	4	4	4	6	2	-	-	1	-	-	a)1 b)2		
7)Jalisco 10	3	5	6	7	5	3	8	5	5	7	6	4	5	2	4	3	5	1	3	5	4	4	4	5	5	4	4	4	5	2	1	-	-	-	-	c)2 d)3	
8)Veracruz 6	2	3	2	3	2	3	2	4	4	3	4	4	4	4	3	3	4	2	2	5	5	4	3	3	4	4	2	6	1	1	-	1	6	6	6	a)5 b)-	
9)Sinaloa 23	12	14	8	18	11	11	10	12	16	14	12	12	10	9	16	15	11	9	7	12	9	12	11	16	12	13	5	10	3	4	3	1	-	-	c)1 d)2		
10)Sonola 19	10	13	5	17	6	9	8	12	15	16	13	11	11	13	17	13	13	5	9	15	12	11	12	13	12	11	6	9	3	4	-	5	5	5	c)2 d)3		
11)Puebla 3	3	1	3	3	2	1	1	2	3	3	3	3	3	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-	2	1	17	18	19
Total	91	107	80	139	83	74	88	108	128	132	119	112	102	89	125	108	98	77	72	104	85	92	82	98	95	100	52	76	31	45	15				未2		

表5

	34)日本のあまり好まないところ								36) やってほしい行事や活動													42)日本外務省・大使館のWebサイトを		43) 日本の日系人に対する政策				
	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	Si	No	1	2	3	4	5
1)CDMX 32	25	17	17	14	6	10	23	17	24	26	22	24	28	20	13	28	27	30	32	30	29	25	6	11	2	6	3	11
2)Chiapas 21	3	3	14	13	2	1	10	6	17	19	14	17	17	13	8	13	14	18	17	15	18	4	17	7	2	2	9	-
3)N.leon 12	2	5	6	5	-	2	5	3	6	9	6	9	7	6	6	6	5	10	9	9	10	8	4	3	-	1	5	3
4)Coahuilo 18	6	5	11	13	-	5	8	14	21	26	20	23	23	23	11	16	22	27	23	24	24	4	24	12	-	-	1	11
5)Guanajoato 6	4	3	4	2	-	3	3	2	6	2	3	4	5	1	-	2	1	6	4	4	4	4	2	2	-	1	1	3
6)S.L.Potosi 10	3	1	2	2	-	4	7	5	10	10	5	8	8	8	3	7	8	8	9	8	6	8	1	2	-	3	3	3
7)Jalisco 10	4	-	3	1	-	-	3	2	8	7	2	9	6	2	-	5	4	5	3	4	5	4	6	3	-	1	2	3
8)Veracruz 6	-	1	4	5	-	1	5	2	5	5	-	4	2	2	-	2	3	4	2	2	5	-	6	1	-	-	-	5
9)Sinaloa 23	7	4	6	6	-	3	10	5	17	15	8	16	14	12	3	10	10	20	14	14	15	9	14	6	-	2	7	11
10)Sonola 19	1	4	9	9	-	5	3	5	9	15	9	16	6	8	3	3	10	15	12	10	9	6	12	2	1	1	3	15
11)Puebla 3	1	-	1	1	-	1	-	-	2	1	-	4	2	2	-	1	2	2	3	2	2	1	2	1	-	-	1	1
未1	56	43	77	71	8	35	77	61	125	135	89	134	118	97	47	93	106	145	128	122	127	73	94	50	5	17	35	66